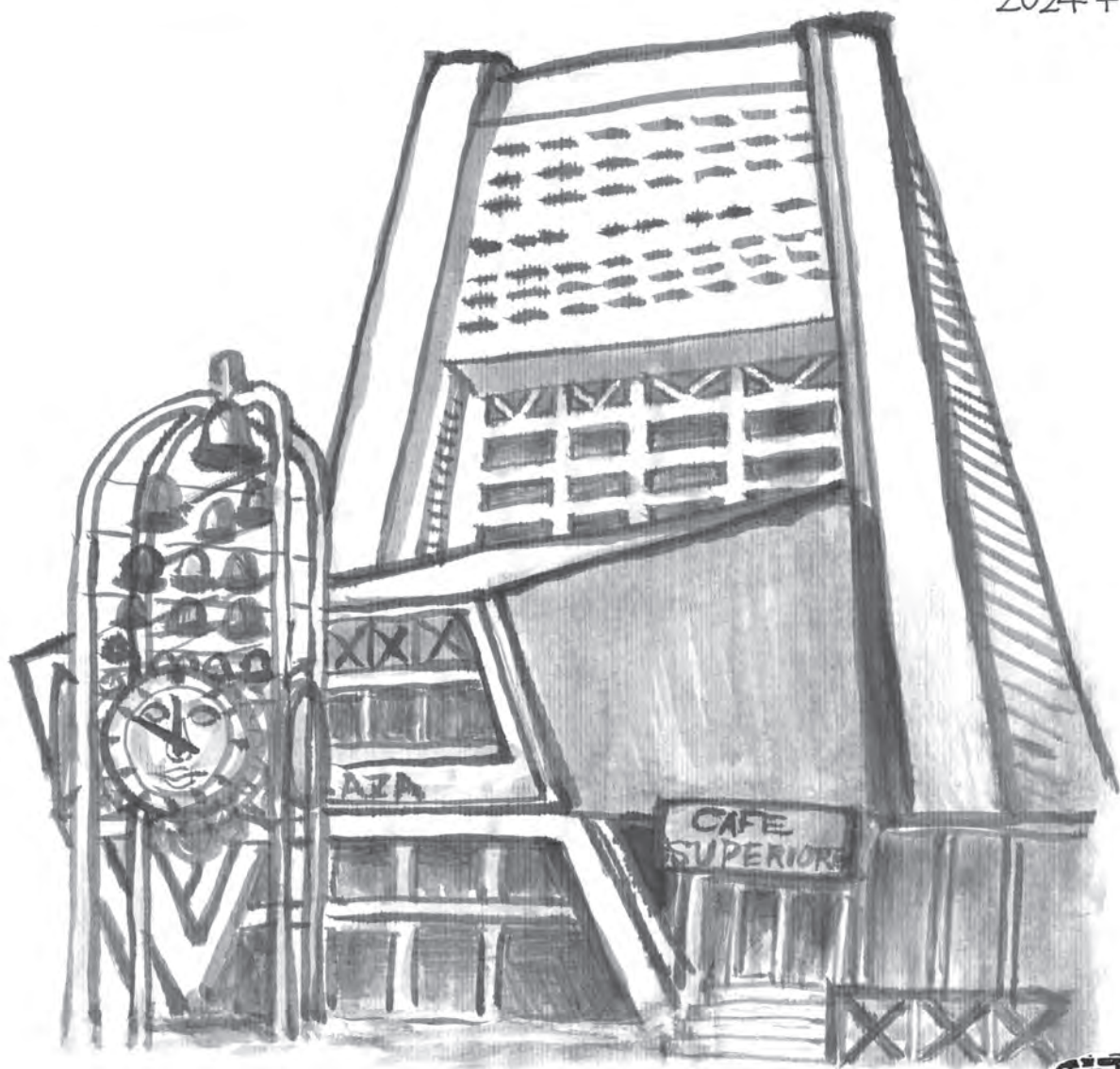


# おかげさん

# 108号

真宗大谷派  
高德寺通信

2024年 秋号



( 1 )

# 釋了吾の 八女日記



台風10号がちよつど真上付近にある八女市からこんには。一番発達した時で935hPa※という、非常に強い台風10号は、鹿児島県や宮崎県などに大きな被害をもたらしています。この原稿を書いている時点でも、予報よりは大分勢力が弱まりましたが、まだまだ予断を許さない状況です。当初の予報では、南の海上で発生したのちに名古屋方面にまっすぐ北上するというものだったのですが、「寒冷渦」(初めて聞きました)なるものに引き寄せられて、九州から列島を横断する形になりました。八女市は雨風共に激しくなることなく、お寺も無事でありましたが

台風の進路がわずかに東に逸出してはければどうなっていたことかわかりません。九州各地には少なからず知人がいます。幸い連絡もついています。まだまだ台風シーズンは始まったばかり、防災対策をしながら一日一日が当たり前じゃない、有難い日々なんだとただきながら過ごしたいものです。

さて、先日8月8日に宮崎県沖を震源とするM7.1の地震が起きました。宮崎県では震度6弱、八女市でも震度2の揺れを観測しました。私はその時大川市という、15キロほど離れた場所にいましたが、そこでは震度4の揺れを観測しています。ゆらゆらと船に乗っているような揺れで、気持ち悪かったことを覚えています。その地震が、南海トラフ地震の想定震源内であり、M7を越えていた為「南海トラフ地震臨時情報：巨大地震注意」という呼びかけがされました。皆さんも記憶に新しいと思いますが、数日間は巨大地震が起ころのではないかとニュースを用心深く見られたことと申します。また非常

食や備蓄の資材など、買い出しに行かれた方も多いのではないだろうか。かくいう私も、恥ずかしながら日ごろの備えをおろそかにしていたので、近くのスーパーに買い出しに行きました。半袖短パンで行きましたので、ご門徒さんに遭遇して笑われました(笑)。その地震の後からでしょうか、それより前からかもしれないませんが、都市部を中心にあるものが店頭から無くなっているというニュースでやっています。お米ですね。皆さんの身近なスーパーではどうでしょうか、中々お米コーナーが品切れという光景は見たことがありませんでしたので、本当かなあと思っていました。母親から「東中野のライフ(スーパー)でお米が無いです」というコメントと米が売られている棚がカラッポの写真を貰いまして、大変なことだ起きているのだと思いました。八女市でも一時期は品切れも多かったのですが、今は購入制限がなくなっているもの、お店にお米は置いてあります。ただ、令和4年分のお米が少く、去年のお米が少なくなっていると感

じています。インターネットのサイトでは、10kgのお米が13000円Vで売られているのを見ました。転売をする人や、地震や台風で備蓄をしようと思おう人、また、観光客が多くなって飲食向けに大量の需要が生まれていることなど、品薄の理由は様々だそうですね。もうすこし……この原稿(八女日記)がお手元に届くころには、新米も店頭に並び始めることでしょうか。八女ではもうじき稲刈りです。この台風が心配ではありましたが、被害もなく元気に稲穂を伸ばしています。八女での最後のお盆もこの間終わりました。八女の夏の風物詩を感じるのも、これが最後と思うと寂しくなります。最近はお参りに行くと、ご門徒さんとお別れの挨拶ばかりです。明日、命があるかわからない我が身と教えられるも、少し先の3月末の別れを思いついて惜しんでいます。別れを惜しむ程の出会いがあった……ということも言えるのかもかもしれません。毎日が猛暑目で、暑くてたまらない日が続いております。どうぞ、ご自愛ください。合掌(つづく)

2024年

ほう おん こう  
報恩講

ご案内

10月19日(土)

高德寺本堂にて勤まります

法話の講師

みはる

としあき

三明智彰先生

(九州大谷短期大学名誉学長)

《当日の日程》

- 12:30 受付  
13:20 住職・総代挨拶  
13:30 法話 三明智彰先生  
『愚禿釋親鸞名のりの意義とは』  
15:00 休憩  
15:30 報恩講法要  
16:30 恩徳讃斉唱・住職挨拶  
参詣者焼香  
16:45 終了(予定)

ご参詣を希望される方は  
電話又は来寺された時に  
お名前と人数をお伝え  
ください。

※10月14日(月)までにご連絡  
ください。

お誘い合わせてお参りください。  
ご参詣をお待ちしております。



# ゴーエンス GOENZ

チャリティーライブパーティー 2024

ご報告♪



◆おかげさんで今年もおおいに盛り上がりました!

去る7月7日(日)七夕に、昨年に続いてゴーエンスのチャリティーライブパーティーを開催いたしました。今回は80名以上の方が遊びに来てくださり、音楽をま通してふれ合い、楽しんで頂くことが出来ました。当日、お手伝いを頂いた方、さし入れをして頂いた方にあらためて御礼申し上げます。ライブの参加費や義援金は、真宗大谷派・災害義援金と、令和6年能登半島地震災害義援金に寄附させて頂きました。来年も企画いたしますので是非遊びに来てくださーい♪



◆ライブ終了後に会場にお残りいただいた方と記念撮影。皆さん、とっても良い笑顔されています♪

# 秋彼岸会

9/19(木)~25(水)

9/22(日・秋分の日) 11:30 彼岸会法要(本堂)  
どなたでもお参りにabilirsiniz。

9/22(日)・23(月)は白石記念ホールが  
“お休み処”となります。

ご休憩・お待ち合わせにご利用ください。

◦法事のご依頼 (ご希望の日時をいくつかあげて  
頂きますと有り難いです。)

◦お墓に関するご相談 (継承や墓じまい等)

◦その他、ご心配な事、お問い合わせ...  
お声がけください。

# 寺子屋の時間

今年

あと3回... 10/5・11/16・12<sup>\*</sup>/14

毎回土曜日の14時から17時(最)まで開催しており、どなたでも予約なしで参加いただけます。本堂にてお勤め(正信偈・<sup>しょうしんげ</sup>同冊奉讀)の後、法話があたり皆で本を輪読したり...内容はいろいろです。お気軽にご参加ください。

12/14(土)は『寺子屋スペシャル』です。

講師：本多雅人先生(亀有・蓮光寺住職)

講題：『縁を無視する自力 縁を生きる他力』

14:00 お勤め

《望年会》

14:20 法話

17時より希望者(のみ)で中野に

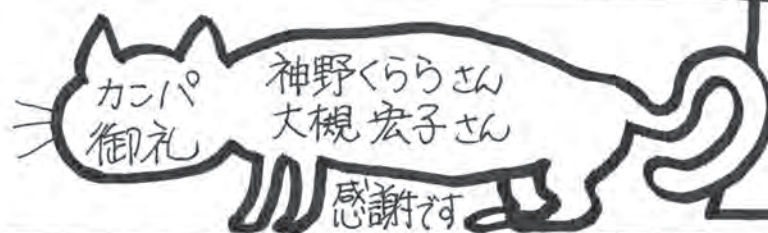
16:00 茶話会

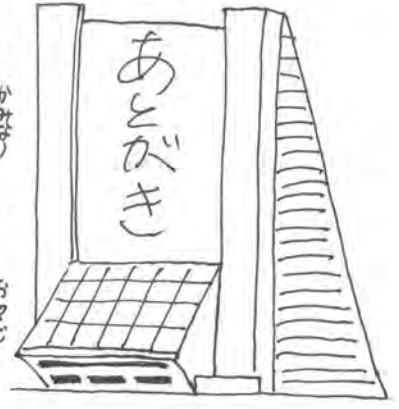
移動して“望年会”(会費制)を

16:30 恩徳讀・終了

開きます。参加ご希望の方は

12月6日(金)までに住職へご連絡ください。





「地震・雷・火事・親父」…昭和

の時代、私か子供の頃かうよく耳にした（今は死語だろう）「おっかひいもの」を順番にならべた言葉である。この中の

「おやじ」は、「おおやまじ」（大山嵐）だったという説がある

そうである。この大山嵐とは台風のことだ。「大風」（おおやじ）とも言

われているようだ。「おおやじ」が語

呂もイイので、「おやじ」になったのも

しれない…。このあとがきを書いている今、

台風10号が九州に上陸し、多くの被害が出

ている。年々巨大化しているし、これから天山やつて来

そうな台風。今一度、台風への備えを万全にしようと思う



高徳寺のホームページURLはこちら。

発行日 2024. 9. 19  
発行 真泉大谷派 高徳寺  
編集  
住職 新井義雄  
(去名・釋義祐)

〒164-0002  
東京都中野区  
上高田 1-2-9  
☎ 03-3368-6947  
FAX 03  
-3362-8019



生きて  
いるということば  
（高松信英氏  
のことば）  
私のはなりのだ  
決

釋義祐

『中野区(東京)のマーク』

昭和15年、区民の応募によるもの。中野の「中」とひらがなの「の」をかたちどっている。

武蔵野の中心という意味もあるそうだ。ちよみで1932年(昭和7年)中野町と野方町が合併して中野区となった。